

大妻募金ニュース

Otsuma Donation Newsletter

第8号 発行日：2022年12月1日

はじめに

- 「大妻募金ニュース」は、本学にお寄せいただいた寄付に関するニュースをお届けします。6月と12月の年2回発行予定です。
- 大妻講堂修繕支援募金特設Twitterで工事情報等発信中です。ぜひご覧ください！



目次：

- 大妻講堂修繕支援募金中間報告、椅子プレートのお披露目会
- 大妻トピックス（対面中心の活動始める、短大一部募集停止）
- 寄付金控除のご案内（確定申告をお忘れなく）

★Otsuma フォト



コロナを乗り越え、3年ぶりにスポーツフェスティバル開催（部活対抗リレーの様子）

1. 大妻講堂修繕支援募金中間報告、椅子プレートのお披露目会

4,000万円近いご支援をいただきました

大妻講堂修繕支援募金に温かいご支援を賜りました皆さま、心より感謝申し上げます。令和3年6月1日から始まった当募金は、おかげさまで39,062,101円（※令和4年12月1日現在）となりました。お心遣い誠にありがとうございます。内訳を以下のとおりご報告いたします。

●内訳

(千円)

	個人	法人	団体	金額
一般	261	10,210	0	10,471
関係団体	0	16,000	1,000	17,000
教職員	2,435	0	0	2,435
元教職員	940	0	0	940
卒業生	4,871	1,300	0	6,171
保護者	2,045	0	0	2,045
計	10,552	27,510	1,000	39,062

(件)

	個人	法人	団体	件数
一般	8	18	0	26
関係団体	0	3	3	6
教職員	62	0	0	62
元教職員	21	0	0	21
卒業生	144	2	0	146
保護者	50	0	1	51
計	285	23	4	312

大規模工事は大半が終了

令和4年6月の客席撤去から始まった大妻講堂修繕工事。12月までの半年をかけて、天井耐震化工事、照明LED化、天井内配管更新まで終了しました。



天井耐震化工事はフェールセーフネット工法と呼ばれる対応。大地震など万が一の際に備え、天井部分にケーブルとネットを張

りました(写真左)。照明のLED化により、ほんの少しですが節電にも貢献しています。

この後、椅子の更新と床面カーペットの敷設をすれば今年度の大規模な工事は一旦終了。令和5年4月以降はリニューアルした大妻講堂が利用可能となります。令和5年度以降もパイプオルガンオーバールームや講堂内プロジェクタの更新など、引き続き小規模の工事は実施していく予定です。

椅子プレートのお披露目会を開催します 3月18日

大妻講堂修繕支援募金の特典・顕彰である椅子銘板プレート（個人5万円以上、法人50万円以上の寄付者）がいよいよ令和5年3月上旬に設置されます。第1回目の設置を記念し、令和5年3月18日（土）に対象者を招いてプレートのお披露目会を開催いたします。

当日は伊藤正直理事長を交えた歓談を行い、特別に再開前の講堂に入って新しい椅子と寄付者の方のプレートをご案内します。対象の方には別途ご連絡いたしますので、ぜひご来場くださいますようお願いいたします。

なお設置スケジュール等の都合、今回ご招

待するのは対象者のうち、令和4年11月末までに寄付いただいた方となります。12月以降に寄付いただいた方のプレートは令和5年度以降に別途取り付けていきますのでご了承くださいませようお願いいたします。



2.大妻トピックス（対面中心の活動始まる、短大一部募集停止）

対面中心の活動が始まりました

コロナ禍の期間、授業や課外活動はオンライン対応もしくは中止といった対応を余儀なくされていました…。今年度は十分に感染防止対策を講じ、学生・教職員の安全を注視しながら対面中心の活動が始まりました！

授業をはじめ、リーダーズキャンプ、スポーツフェスティバル、大妻祭（文化祭）など主要イベントも3年ぶりで対面開催。千代田キャンパス学生食堂コタカフェの地域公開（女性のみ）も11月から再開しています。



写真は左からリーダーズキャンプ、文化祭（千代田、多摩）

千代田キャンパスの恒例イベント「大妻さくらフェスティバル」も今年度は対面開催です。日には椅子プレートお披露目会の同日、令和5年3月18日（土）。同フェスティバルは、千代田区が毎年、桜の季節に合わせて開催する「千代田のさくらまつり」の一環として、地域の活性化や地域文化の内外への発信を目的として行うもの。千代田区と区内の大学が共同で取り組んでいる「千代田学」の報告や体験講座、地域諸団体による企画など趣向を凝らしたさまざまな催しを行います（どなたでも参加可能ですが一部、事前申し込みが必要なものがあります）。大学の博物館では昭和から平成にかけての千代田キャンパス近辺のノスタルジックな風景写真を展示するパネル展「ちょっと昔の大妻界限」を開催予定です。

開催に先立ち、同フェスティバルにまつわる俳句やパンフレット表紙デザイン画の公募を1月6日まで行っています。詳細は随時更新されている大学ウェブサイトをご参照ください。



短大国文、短大英文が募集停止

すでに大学ウェブサイトでお知らせしておりますとおり、大妻女子大学短期大学部国文科及び英文科は、令和6年度以降の学生募集を停止することを決定いたしました。

短期大学部国文科、英文科は、昭和42年に開設して以来、55年にわたり多くの人材を社会に輩出してまいりましたが、18歳人口の減少等、昨今の社会状況の変化に鑑み、令和5年4月入学生の受け入れをもって学生募集を停止する結論にいたしました。

令和5年度入学生を含めた全ての学生に対し、卒業に至るまで充実した学生生活を送れるよう在学中の教育はもとより就職・進学等の支援に教職員一同万全を尽くしてまいります。

当該学科の在学生、保護者の皆さま、卒業生、教育・運営にご理解、ご支援を賜りました皆さまに厚く御礼申し上げますとともに、今回の決定について何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

3.寄付金控除のご案内—確定申告をお忘れなく

本学に対する2,000円を超えるご寄付は、確定申告をすることで税制上の優遇措置（寄付金控除）が受けられます。

所得税については「税額控除」と「所得控除」のうち、どちらか有利な方を寄付者ご自身が選択できます。寄付者の方には、本学院発行の「寄付金領収書」と、「税額控除に係る証明書（写）」（税額控除をご利用の方）、および、「特定公益増進法人であることの証明書（写）」（所得控除をご利用の方）をお送りしております。どちらかの証明書をご利用の上、最寄りの税務署で確定申告を行って

ください。

所得税の確定申告は基本的に毎年2月16日から3月15日まで（※それぞれの日付が土曜・日曜・国民の祝日・休日の場合は、翌日）。詳細は国税庁ウェブサイトをご参照ください。

なお自治体の条例によっては所得税の控除に加え、住民税の寄付金控除を受けることができる場合があります。本学が所在する自治体では東京都と多摩市が指定されておりますので、詳しくはお住まいの自治体にご相談ください。

編集後記

募金ニュース第8号いかがでしたでしょうか。大妻未来募金の特典・顕彰で卒業生が作る記念品を差し上げていますが、新たに協力してくださる卒業生を探しています。お店を営み、活躍されている卒業生の情報をご存じでしたら、当グループへお知らせください。自薦、他薦は問いません。

編集・発行／問い合わせ先

大妻学院財務センター 寄付・募金グループ
〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地
電話：03（5275）6407 <平日8:30～17:30>
FAX：03（5275）6800
電子メール：kifu@ml.otsuma.ac.jp
URL <https://www.otsuma.jp/donation/>

